

---

## 東海地区のロードレースシリーズ「iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP」開幕 雨の中、大会コンセプトが光る積極的なレース展開が勃発

---

東海エリアを転戦しながら自転車ロードレースの普及とレベルアップを目指すレースシリーズ「AACA カップ」（主催：合同会社 AACA、代表：加藤康則）は、発足 11 年目となる 2024 年シリーズの第 3 戦を 4 月 21 日に実施いたしました。以下に、当日の様子を報告いたします。

### 全 9 カテゴリーに 190 名が出走

「AACA カップ」は iRC TIRE（井上ゴム工業）さま、株式会社キナンさまによるスポンサードのもと、今年も国営木曾三川公園 長良川サービスセンター（岐阜県海津市）を主会場として、全 10 戦を開催いたします。

各選手の体力レベルやスキル、年代、目的に応じて出走カテゴリーを選択することができ、シリーズ全体を通して自身の経験を磨きながら徐々にカテゴリーを上げて、ゆくゆくは最上位カテゴリーの 1-1 クラスへの参戦を目指す、といったことも可能になります。

主会場である長良川サービスセンターで開催された今回第 3 戦では、個人タイムトライアルを含む 9 つのレースカテゴリーに総勢 190 名が出走しました。



## RTA との連携事業“個人タイムトライアル”がついに始動

ロード・トゥ・ラヴニール（ROAD TO L ‘AVENIR : RTA）との連携により、選手の“自走力”強化や若手発掘・育成を目的として 2024 年シリーズから行われる個人タイムトライアル。今シリーズの初回をこの第 3 戦にて実施いたしました。

個人タイムトライアルとは、集団で一斉スタートするロードレースとは異なり、それぞれの選手が単独でスタートし決められた距離のタイムを競う種目であり、選手個人の“自走力”が試されます。当シリーズにおいては、1 周 5 km のコースを 3 周回する 15km で競われ、今回は 25 名の選手が出走しました。



強い風が吹く難しいコンディションでしたが、一般カテゴリーでは宮崎泰史選手（キナンレーシング）が 19 分 13 秒（46.8km/h）で、2 位と約 1 分もの差をつける圧巻の走りで優勝。レディースカテゴリーでは Baranyai Krisztina 選手（LT-United Cycling Team）が 23 分 41 秒（38.0km/h）で、U15 カテゴリーでは勝寄丈一朗（ORCA CYCLING SCHOOL）が 24 分 47 秒（36.3km/h）でそれぞれ優勝しました。

## 最上位カテゴリーの 1-1 クラスでは宮崎選手が優勝

メインイベントである 1-1 クラスは、1 周 5 km のコースを時計回りに 20 周回する 100 km にて、21 名の選手により争われ、宮崎泰史選手（キナンレーシング）が第 3 戦を制しました。

連日続いた陽気な天気とは裏腹に、若干冷え込む雨の中レースがスタート。大会コンセプトにもある“アタック”がレース序盤から複数の選手によって行われ、集団の分断と吸収を繰り返す激しい展開が中盤まで続きました。レース後半で白川幸希選手（キナンレーシング）が単独で抜け出し、そこに宮崎選手、倉谷侠俐選手（ORCA CYCLING TEAM）そして川崎嘉久選手（Nerebani）が合流。先頭 4 名は逃げ切ることを優先し、周回賞を争うことなく淡々とペースを刻む体制に。残り 3 周を過ぎたタイミングで 4 名の動きも活性化し始め、そこから上手く隙を突いた宮崎選手が独走を開始。力強いペダリングで後続 3 名をみるみる引き離し、1 分 30 秒までリードを広げ、そのまま宮崎選手が単独でフィニッシュしました。

最終的にはキナンレーシングの選手がしっかり実力の高さを見せつける結果となりましたが、4位に入った倉谷選手をはじめとする高校生年代の選手らの積極的な動きも印象に残る第3戦 1-1 クラスとなりました。



## 下部カテゴリーも盛況

個人タイムトライアルや 1-1 クラスにとどまらず、そのほか下部カテゴリーでも熱い戦いが繰り広げられました。「ポストトップカテゴリー」にあたる 1-2 クラスは 40 km で争われ、小林柊友選手（岐阜第一）が優勝。レースは、逃げ切りや周回賞を狙う選手らの動きが序盤から終始目立ちました。悪天候により周回数が 2 周短縮されましたが、展開の激しさそのままに、集団は一つの状態で最終局面へ。最終コーナー手前で仕掛ける選手をしっかりとマークし、残り 100m で踏み込んでいった小林選手が、僅差で集団スプリントを制しました。

17.5km で争われた 1-3 クラスでは四方麻旺選手が、12.5km で争われた 1-4 クラスでは近藤三晃選手がそれぞれ優勝。また、5km で争われた Kids (JCF) を青井鷲大選手が、2.5km で争われた Kids (自由) を佐野真麻選手がそれぞれ制しています。

また今回から、公式 YouTube チャンネル「AACA Live」の配信が（株）ロックオンさまによる映像制作となりました。1-1 クラスの後半と 1-2 クラスにて LIVE 中継を実施し、モトによる臨場感溢れる映像や高精細な定点映像で、会場や視聴者を盛り上げました。次回も同社制作による LIVE 中継を予定しており、さらなる盛り上がり期待されます。

イベントホストである KINAN Racing Team のメンバーが講師を務めるキッズスクールが今回も実施されました。

また会場には、iRC TIRE 井上ゴム工業株式会社さま、hardLass コーティングの FUSION さまに、株式会社フカヤさま、アスリチューンさまにブースを出展いただきました。参加者や観戦に訪れた人々に各社製品の紹介や取り組みを PR。タイヤやローラー台、サイクルコンピューターなど様々な製品の体験も実施され、賑わいをみせました。



## タイムトライアルレース含む第4戦は5月5日(日)

本シリーズ第4戦は、5月5日(日)に今回と同じく国営木曾三川公園 長良川サービスセンターにて実施します。

レースカテゴリーは今回と同様、通常カテゴリー(1-1、1-2、1-3、1-4)に加え、個人タイムトライアルも実施します。個人タイムトライアルは「自走力」が試され、各選手が持つ本来の能力を図る指標になるとともに、年代や性別に関係なく参加しやすい種目であるため、より多くの選手による参加と挑戦を期待しております。

参加費は、通常カテゴリー(1-1、1-2、1-3、1-4)は共通で3000円(当日エントリーは4000円)。個人タイムトライアルは4000円(当日エントリーは5000円)となります。なお、キッズカテゴリーに関しては無料にて参加が可能です。

エントリー開始は4月16日(火)で、締切は4月27日(土)となります。申込方法やその他詳細はシリーズ公式ウェブサイトをご覧ください。



iRC TIRE Presents KINAN AACACUP の iRC TIRE ブースでは、新型クリンチャータイヤ「アスピーテプロ」をお試しいただけます。貸し出しは、タイヤ付きホイールで。そして貸し出しは試走のみならず、当日のレースでも使用可能（これは iRC TIRE Presents KINAN AACACUP のみ！）。よりリアルな状況下でお試しいただけます。このレンタルサービスは先着 5 名様限定。詳しくは、各戦当日に iRC TIRE ブースまで。この機会に新型アスピーテプロを体感するチャンス！

さらには、iRC TIRE ユーザーさま限定で、ご参加当日のレーススタート 15 分前までに iRC TIRE を装着したレースバイクとともに iRC ブースにお越しいただき、出走日数のカウントをしていただくと、7 回目（最短で第 7 戦＝ダブルエントリーは除く）の参加費が無料に！

2024 年シリーズはぜひ iRC TIRE をレース出走バイクに装着して、iRC TIRE ブースへお越しください！

### 第 3 戦リザルト

#### ・ 1-1

1. 宮崎 泰史（キナンレーシング）
2. 川崎 嘉久（Nerebani）
3. 白川 幸希（キナンレーシング）
4. 倉谷 侠俐（ORCA CYCLING TEAM）
5. 古市 篤彦

#### ・ 1-2

1. 小林 柊友（岐阜第一）
2. 川井 知幸（カンピオーネ）
3. 小田 豊（カンピオーネ）
4. 武藤 悠月（ORCA CYCLING TEAM）
5. 小松 楽（アームズレーシング）

#### ・ 1-3

1. 四方 麻旺（ORCA CYCLING TEAM）
2. 谷口 大悟
3. 小田 豊（カンピオーネ）
4. 和久 航大
5. 足立 凜太郎（浜名高校）

・ 1-4

1. 近藤 三晃
2. 丸山 祐生 (ORCA CYCLING TEAM)
3. 黒部 史彦 (カンピオーネ)
4. 大河原 涼矢
5. 伊藤 由都 (カンピオーネ)

・ Kids (JCF)

1. 青井 鷲大 (KINAN Racing Team MIE Junior)
2. 青井 瑛隼 (KINAN Racing Team MIE Junior)
3. 服部 未来 (KINAN Racing Team MIE Junior)
4. 石田 結衣 (TCKR)
5. 石田 隼斗 (TCKR)

・ Kids (自由)

1. 佐野 真麻 (ORCA CYCLING TEAM)
2. 前橋 明季 (KINAN Racing Team MIE Junior)
3. 花木 昂
4. 森 匠平
5. 松浦 大智 (クエスト日進)

個人タイムトライアル

・ U15

1. 勝寄 丈一朗 (ORCA CYCLING SCHOOL) 24 分 47 秒
2. 越知 映成 (KINAN Racing Team MIE junior) 25 分 37 秒
3. 木村 孔南 (KINAN Racing Team MIE junior) 27 分 59 秒
4. 伊藤 遼 (KINAN Racing Team MIE junior) 28 分 29 秒

・ レディース

1. Baranyai Krisztina (LT-United Cycling Team) 23 分 41 秒
2. 片岡 十萌 (Nerebani) 24 分 37 秒
3. 羽田野 千晶 (KOGMA Racing) 27 分 15 秒

・ 一般

1. 宮崎 泰史 (キナンレーシング) 19 分 13 秒
2. Sandu Ionut (LT United Cycling Team) 20 分 08 秒
3. 新藤 大翔 (埼玉ユース自転車競技部) 20 分 47 秒
4. 岸本 伊織 (mkw) 20 分 51 秒
5. 島口 絢伍 (mkw) 21 分 05 秒

**iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP 概要**

主催：合同会社 AACA

代表：加藤康則

WEB： <https://www.coupedeaaca.com/>



---

本件に関するお問い合わせ：

合同会社 AACA [coupedeaaca@gmail.com](mailto:coupedeaaca@gmail.com)

---

